高等部の生活

(1)　生徒心得

①　将来、社会人として必要なマナーを身に付けるため、礼儀作法や言葉遣いやあいさつを習得する。

②　小倉総合特別支援学校の生徒としての自覚をもち、責任ある行動をとる。

③　自分の適性や将来の進路を考えて、児童生徒会、各種委員会、学級活動などに進んで参加し、楽しい学校生活をおくる。

④　自分で行動面の自己管理や健康管理をしっかりする。

⑤　学校生活に不必要なものは、持ってこない。

※　携帯電話は許可制（校内では担任が預かる）

⑥　欠席、遅刻の時は、事前に（当日８：３０までに）連絡する。
スクールバス以外で登校する生徒は、８：４５までに登校する。

※　８：００までは登校しない。

小倉総合特別支援学校　　ＴＥＬ　（０９３）９２１－００７５
ＦＡＸ　（０９３）９２１－０１９０

（２）服装等について

高校生らしい清潔な服装や頭髪に気を付ける。実習や進学・就職・福祉サービス事業所の面接時等にふさわしいかを基準とする。

【服装について】

標準服を着用する。ただし、障害の程度や状況に応じて、着やすく動きやすい服装で構わない。標準服として、本校指定の制服はない。

○夏の服装

・上衣はカッター、ブラウス、ポロシャツ等襟のあるものを着用する。

・下衣はズボン、スカート、スラックスを着用する。スカート丈は、ひざが出ないようにする。

・靴下は華美でないものとする。

○冬の服装

・上衣はカッター、ブラウス、ポロシャツなど襟のあるものの上にブレザー等を着用する。

・下衣はズボン、スカート、スラックスを着用する。スカート丈は、ひざが出ないようにする。

・スカートは、ズボンやスラックスと組み合わせては履かない。

・靴下は華美でないものとする。防寒用として、タイツ、くるぶし丈、スパッツ、ハイソックスは着用してもよい。重ね履きはしてもよい。

（３）通学について

○　病弱教育部門は基本自主通学を目指す。
（自立に向けての自主通学の必要性を担任とよく相談する。）

○　自主通学は徒歩又は公共交通機関を利用する。自転車通学は禁止。

○　登下校時の安全には十分注意をする。

○　下校時刻は、月・火・木・金は１５：２５、水は１４：３０。

（４）アルバイトは許可制とする。アルバイトをしたい場合は、アルバイト先の面接を受ける前に必ず担任に申し出る。